

胸腔鏡下肺部分切除術を受けられる（当日用）

様へ

福井赤十字病院

呼吸器外科

	手術当日（術前）	手術当日（術後）	術後1日目	2日目	3日目	4日目	5日目	6日目～退院日
月日	/ ()	/ ()	/ ()	/ ()	/ ()	/ ()	/ ()	/ () ~ / ()
目標	肺からの空気漏れが止まり、排液が減少したら管が抜けます							胸部レントゲンで異常がなければ退院になります
検査 治療	<ul style="list-style-type: none"> 手術前の検査をします 胸部レントゲン撮影、心電図、採血をします 手術室入室時間 時 分です 	<ul style="list-style-type: none"> 酸素吸入をします 持続点滴をします 抗生剤の点滴が1回手術後にあります 	<ul style="list-style-type: none"> 胸部レントゲン撮影をします 採血をします 				<ul style="list-style-type: none"> 採血をします 	
処置	<ul style="list-style-type: none"> 麻酔科医師が診察します（ただし、休日の場合は別の日に診察します） ネックレス、時計等取り外せるものは必ずはずしてください 手術室に入室してから、麻酔のためのチューブを入れます 	<ul style="list-style-type: none"> 胸より管が入り、排液します。肺からの空気漏れが止まり、排液量が減少したら管を抜きます。管が抜けるのは4日目頃ですが空気の漏れの具合で前後します 管を抜いたところの抜糸は、管を抜いた日より10日ほど後に呼吸器外科外来でします 回診時にガーゼ交換をします 退院日は管の抜けた日によって前後します 背中中のチューブから持続的に鎮痛剤を入れていますが、痛みが強い時は鎮痛剤を使用します 						
安静	<ul style="list-style-type: none"> 医師の指示に従ってください 	<ul style="list-style-type: none"> ベッド上安静です 	<ul style="list-style-type: none"> 立つ練習をします 状況によりトイレ歩行を試みます ご自分で歩けるようでしたら制限はありません 排液バックを持って歩いてください 					
食事	<ul style="list-style-type: none"> 麻酔科医師から、食事と水分制限があります 		<ul style="list-style-type: none"> 朝から水分が飲めます 朝からおかゆが出ます 昼からごはんが出ます 	<ul style="list-style-type: none"> ごはんが出ます 				
排泄	<ul style="list-style-type: none"> 手術時間が近くなったら、トイレを済ませておいてください 	<ul style="list-style-type: none"> 尿の管が入っています 	<ul style="list-style-type: none"> 歩行できれば尿の管を抜きます 					
清潔	<ul style="list-style-type: none"> 手術に行く前にうがいをしてください 朝、男性はヒゲソリをしてください 		<ul style="list-style-type: none"> 毎日蒸しタオルで体を拭きます 	<ul style="list-style-type: none"> 洗面、歯磨きのお手伝いをします 	<ul style="list-style-type: none"> 洗髪します 	<ul style="list-style-type: none"> 洗髪します 管が抜けたらシャワーができます 		
観察	<ul style="list-style-type: none"> 手術に行く前に行います 	<ul style="list-style-type: none"> 手術より戻ったとき30分後、1時間後、2時間後に行います その後は適宜行います 	<ul style="list-style-type: none"> 1日3回（朝・昼・夕）行います 					
説明その他	<ul style="list-style-type: none"> 手術前後の入院生活について説明します パンフレットに沿って、手術前オリエンテーションを行います 下肢静脈血栓予防ストッキングのサイズを測ります 手術同意書をお出してください 禁煙してください 手術に行く前に、ストッキングを履いてください 	<ul style="list-style-type: none"> 手術後主治医が、ご家族に手術の経過の説明をします 	<ul style="list-style-type: none"> 早期離床の必要性、排液バッグの取り扱いについて、看護師が説明します 	<ul style="list-style-type: none"> 薬剤師が薬について説明します 	<ul style="list-style-type: none"> 退院後の生活について看護師が説明します <p>次回受診日： 月 日</p> <p>抜糸日： 月 日</p> 			
説明者								

※ 状態に応じて予定が変わることもあります。何か質問があれば看護師にお聞きください

主治医() 看護師()

入院負担割合	3割	70歳以上(1割)	70歳以上(2割)	70歳以上(3割)
負担額	約600,000円	約70,000円	約70,000円	約300,000円

※入院費は概算ですので診療内容・病状等により異なる場合があります。2022.4.18☆